

企業物流短期動向調査（日通総研短観） 調査結果（抜粋）

（2020年9月調査）

2020年10月



株式会社
日通総合研究所
NITTSU RESEARCH INSSTITUTE AND CONSULTING, INC.

目 次

I. 調査の内容.....	1
II. 調査の結果.....	3
1. 調査結果の概要.....	3
2. 国内向け出荷量の動向.....	4
3. 輸送機関利用の動向.....	10
(1) 一般トラック.....	11
(2) 特別積合せトラック.....	12
(3) 宅配便.....	13
(4) 鉄道コンテナ.....	14
(5) 内航コンテナ・RORO船.....	15
(6) 国内航空.....	16
4. 輸出入貨物量の動向.....	17
(1) 外貿コンテナ ー輸出ー.....	18
(2) 外貿コンテナ ー輸入ー.....	20
(3) 国際航空 ー輸出ー.....	22
(4) 国際航空 ー輸入ー.....	24
5. 在庫量と営業倉庫利用の動向.....	26
(1) 在庫量 ー原材料ー.....	27
(2) 在庫量 ー製品ー.....	28
(3) 営業倉庫保管量.....	29
6. 運賃・料金の動向.....	30
(1) 一般トラック運賃.....	31
(2) 特別積合せトラック運賃.....	32
(3) 鉄道コンテナ運賃.....	33
(4) 内航コンテナ・RORO船運賃.....	34
(5) 国内航空運賃.....	35
(6) 営業倉庫保管料金.....	36
7. 物流コスト割合の動向.....	37

I. 調査の内容

目的 : 本調査は、足もとの出荷状況等を各企業（事業所）の物流担当者に直接回答していただくことで、荷主企業の物流動向について業種横断的かつ包括的な情報を、データの形で迅速に公の場に提供することを目的として実施するものである。

方法 : 本調査はアンケート方式により、四半期ベース（3月、6月、9月、12月の年4回）で実施する。

調査項目は次のとおりであり、当期実績見込みと次期見通しを対前年同期比「増加する」、「横ばい」、「減少する」もしくは「値上り」、「変わらない」、「値下り」等の3つの選択肢の中から選択回答する。

1. 国内向け出荷動向
2. 輸送機関別利用動向（一般トラック、特別積合せトラック、宅配便、鉄道コンテナ、内航コンテナ・RORO船、国内航空）
3. 輸出入貨物の動向（外貿コンテナ、国際航空）
4. 在庫量（原材料、製品）と営業倉庫利用の動向
5. 運賃・料金の動向（一般トラック、特別積合せトラック、鉄道コンテナ、内航コンテナ・RORO船、国内航空、営業倉庫保管）
6. 売上高に対する物流コスト割合の動向

集計は、調査項目ごとに各選択肢の回答事業所数を集計し、その合計事業所数に対する割合を算出、以下により動向判断指標^(*)とする。

$$\text{動向判断指標} = \left[\begin{array}{l} \text{「増加する（値上り）」と} \\ \text{回答した事業所割合} \end{array} \right] - \left[\begin{array}{l} \text{「減少する（値下り）」と} \\ \text{回答した事業所割合} \end{array} \right]$$

なお、この指標は荷動き等に対する各事業所の（定性的な）動向を集約するものであり、この結果がそのまま全体としての（定量的な）出荷量などの増減を意味するものではない。

(*) 動向判断指標：本調査では、調査項目に応じて『荷動き指数』、『運賃動向指数』等の名称を付している。

調査対象 : 製造業、卸売業の主要2,500事業所を対象とする。

－今回調査の回収・集計状況－

今回調査は、2020年7～9月の実績と2020年10～12月の見通しを9月初旬時点でうかがったものであり、855社からご協力をいただき、回答率は34.2%となった。

なお、業種別にみた調査対象企業数、回答企業数ならびに回答率は、次表のとおりである。

調査対象企業数と回答企業数

業 種		調査対象 企業数	回 答 企業数	回答率(%)
製 造 業	食 料 品 ・ 飲 料	234	88	37.6
	織 維 ・ 衣 服	110	33	30.0
	木 材 ・ 家 具	86	32	37.2
	パ ル プ ・ 紙	111	44	39.6
	化学・プラスチック	238	86	36.1
	窯 業 ・ 土 石	102	32	31.4
	鉄 鋼 ・ 非 鉄	195	84	43.1
	金 属 製 品	128	50	39.1
	一 般 機 械	222	68	30.6
	電 気 機 械	333	110	33.0
	輸 送 用 機 械	251	80	31.9
	精 密 機 械	69	28	40.6
	そ の 他	167	47	28.1
計		2,246	782	34.8
卸 売 業	生 産 財	125	36	28.8
	消 費 財	129	37	28.7
	計	254	73	28.7
合 計		2,500	855	34.2

Ⅱ. 調査の結果

－ 1. 調査結果の概要－

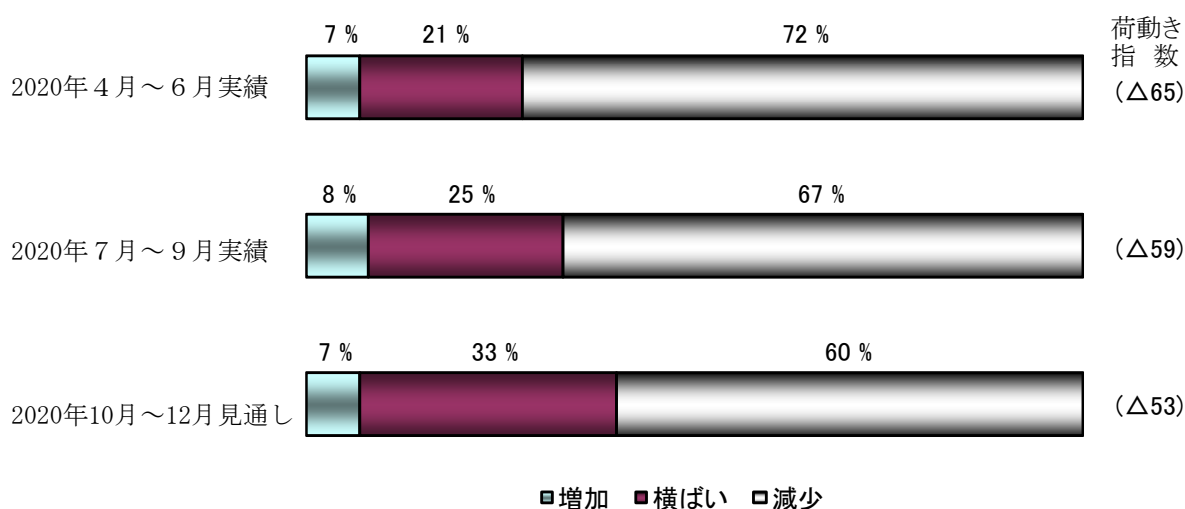
指数	期	指数値	指数の推移
国内向け出荷量『荷動き指数』	4～6月実績	マイナス65	27ポイント低下
	7～9月実績	マイナス59	6ポイント上昇
	10～12月見通し	マイナス53	6ポイント上昇
業種別『荷動き指数』(全15業種)	7～9月実績	全業種でマイナス	9業種で上昇
	10～12月見通し	全業種でマイナス	12業種で上昇
地域別『荷動き指数』(全9地域)	7～9月実績	全地域でマイナス	6地域で上昇
	10～12月見通し	全地域でマイナス	7地域で上昇
輸送機関別『利用動向指数』(全6機関)	7～9月実績	全機関でマイナス	全機関で上昇
	10～12月見通し	全機関でマイナス	全機関で上昇
輸出入貨物量『荷動き指数』(全4機関)	7～9月実績	全機関でマイナス	全機関で上昇
	10～12月見通し	全期間でマイナス	3機関で上昇
在庫量と営業倉庫保管量『動向指数』(全3分野)	7～9月実績	全分野でマイナス	全分野で低下
	10～12月見通し	全分野でマイナス	2分野で上昇
運賃・料金『動向指数』(全6機関)	7～9月実績	3機関でプラス、3機関でマイナス	5機関で低下
	10～12月見通し	3機関でプラス、3機関でマイナス	3機関で上昇
物流コスト割合『動向指数』(全15業種)	7～9月実績	14業種でプラス、業種全体ではプラス14	9業種で低下、業種全体では横ばい
	10～12月見通し	14業種でプラス、業種全体ではプラス16	10業種で上昇、業種全体では2ポイント上昇

－ 2. 国内向け出荷量の動向－

7～9 月実績（見込み）で上昇に転換、10～12 月見通しでもさらに上昇の見込み

- ・ 7～9 月実績（見込み）の『荷動き指数』はマイナス 59。前期（4～6 月）実績より 6 ポイント上昇。
- ・ 10～12 月見通しの『荷動き指数』はマイナス 53。当期からさらに 6 ポイント上昇する見込み。

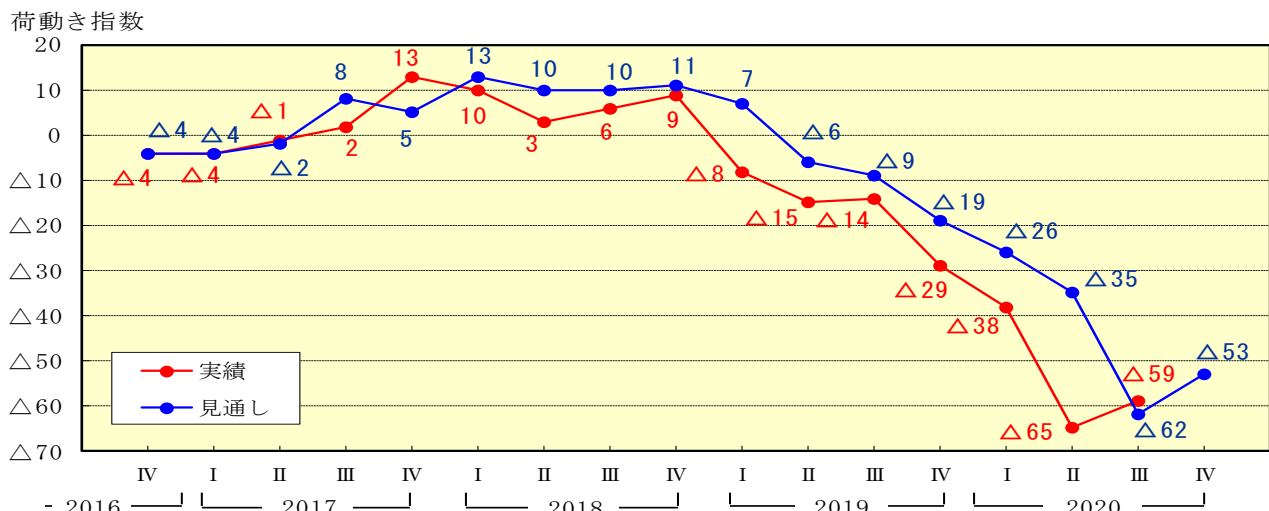
国内向け出荷量の実績と見通し



■ 『荷動き指数』の推移

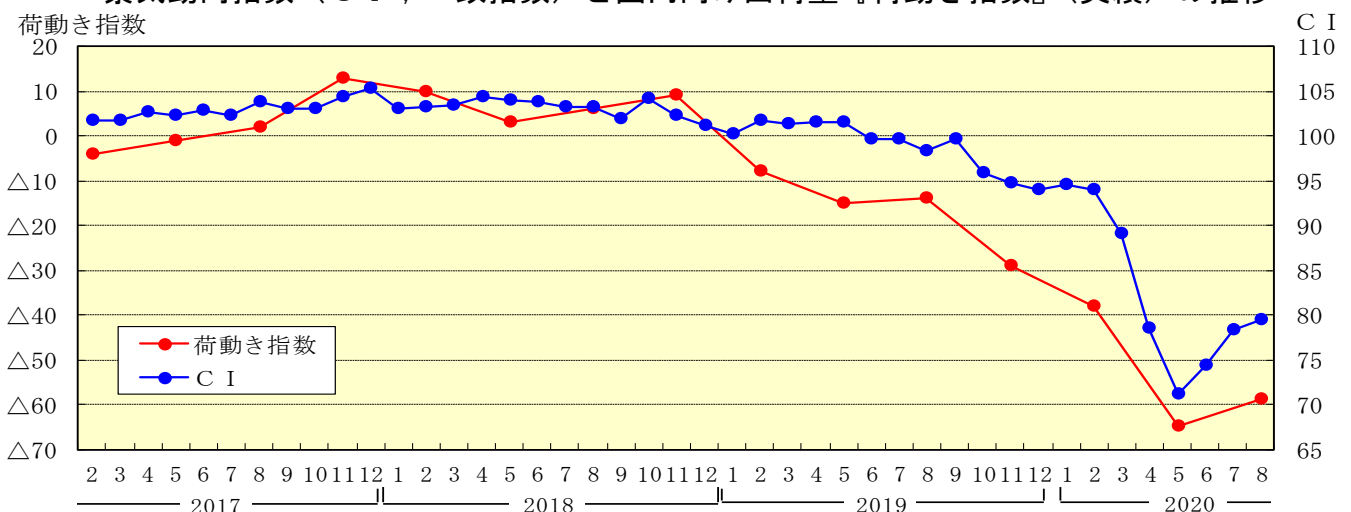
- 2018年1～3月実績、4～6月実績で低下の後、7～9月実績、10～12月実績では再び上昇（「景気の山」形成を示唆）。
- 2019年1～3月実績で17ポイント、4～6月実績でも7ポイントの大幅な低下となり、景気の悪化を示唆。7～9月実績で1ポイント戻すものの、10～12月実績では消費増税の影響により再び低下に向かい、2020年1～3月実績でもさらに一段の低下。
- 4～6月実績では、コロナ・ショックの影響を大きく受け大幅に低下。リーマン・ショック後の2009年1～3月実績（△75）、4～6月実績（△69）に次ぐ低水準に。
- 7～9月実績で上昇に転換。10～12月見通しではさらに上昇の見込み。

荷動きの実績（見込み）と見通しの『荷動き指数』



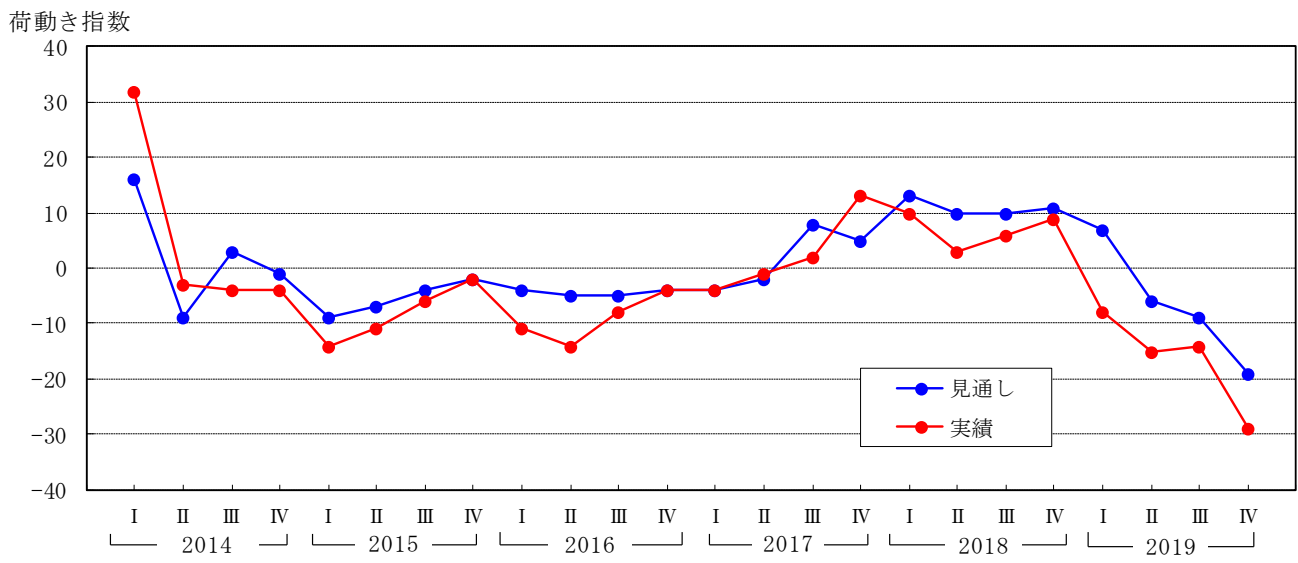
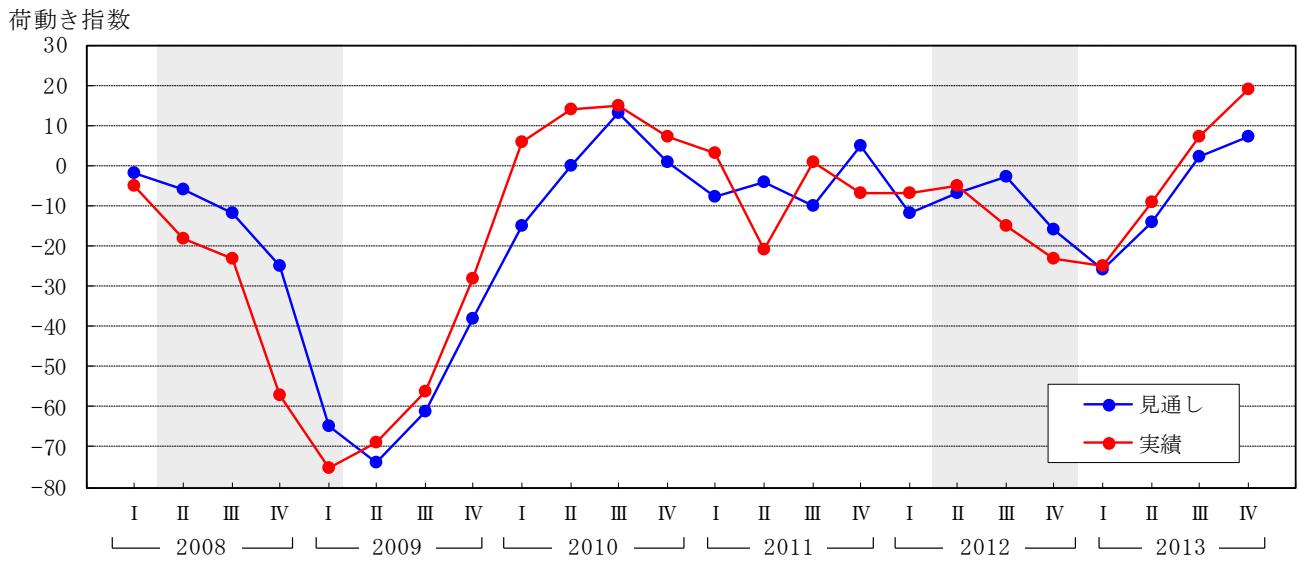
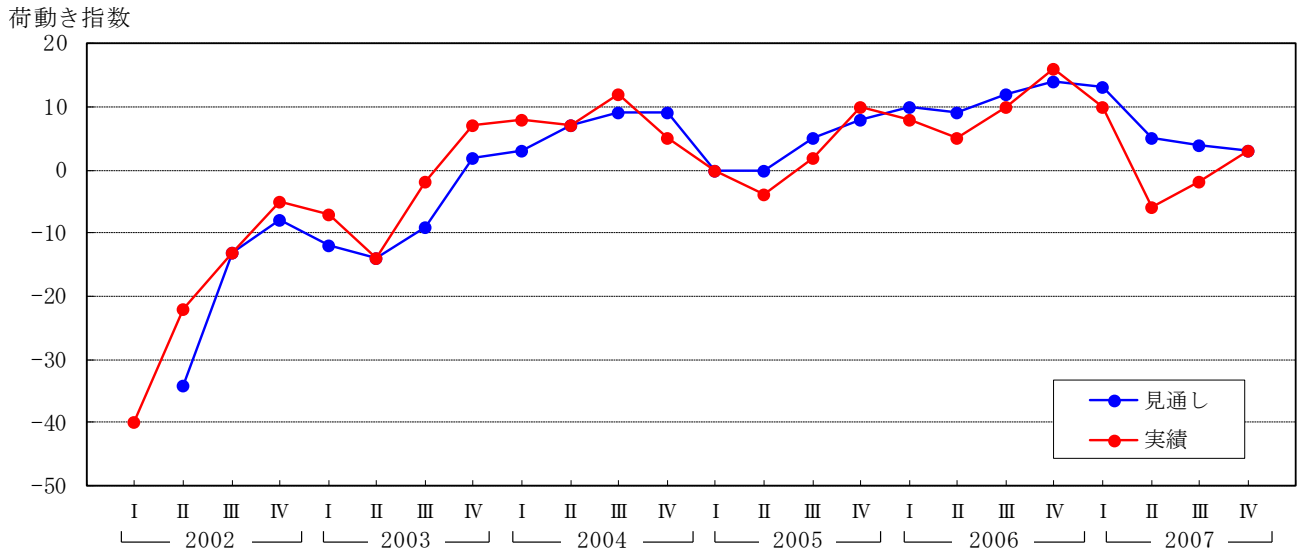
注) 青線は各期に入る前の時点の見通しにおける『荷動き指数』（2020年IV期の『荷動き指数』は今回調査時点の見通し）、赤線は各期の途中の時点で判断した実績見込みの『荷動き指数』（2020年III期の『荷動き指数』は今回調査における判断）。

景気動向指数（C I；一致指数）と国内向け出荷量『荷動き指数』（実績）の推移

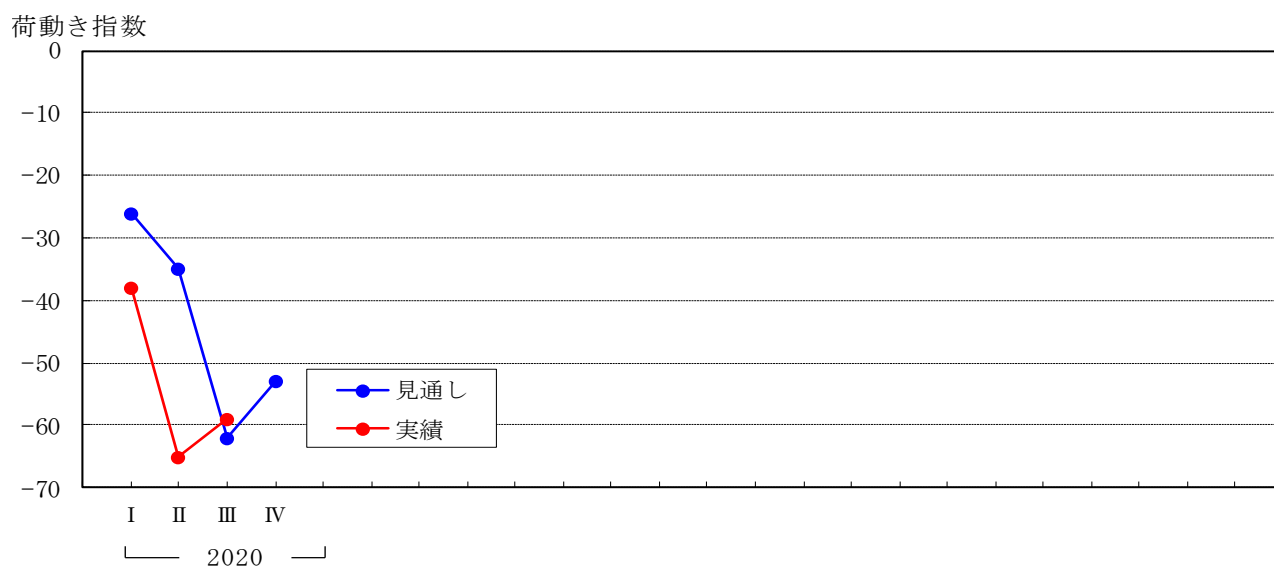


注) 1. 荷動き指数は四半期ごとの数値のため、2月、5月、8月、11月の位置にプロットしている。
2. 景気動向指数研究会によると、第16循環における景気の谷は2012年11月、景気の山（暫定）は2018年10月となっている。

(参考) 調査開始以降の『荷動き指数』の推移



(参考) 調査開始以降の『荷動き指数』の推移(続き)



注) 網掛けの期間は景気後退期。なお、2018年11月(暫定)に始まった景気後退期については、谷の時期が確定していないため、表示していない。

■ 業種別『荷動き指数』（全15業種）

・ 指数の水準

	7～9月実績（見込み）		10～12月見通し	
プラス	なし		なし	
ゼロ水準	なし		なし	
マイナス	15業種	全業種	15業種	全業種

・ 前期実績からの推移

	7～9月実績（見込み）		10～12月見通し	
上昇	9業種	輸送用機械、生産財卸、その他の製造業、木材・家具、消費財卸、パルプ・紙、金属製品など	12業種	木材・家具、輸送用機械、生産財卸、化学・プラスチック、金属製品、鉄鋼・非鉄、電気機械など
横ばい	なし		なし	
低下	6業種	精密機械、化学・プラスチック、鉄鋼・非鉄、窯業・土石、食料品・飲料、電気機械	3業種	消費財卸、食料品・飲料、一般機械

国内向け出荷量の実績と見通し（業種別）

業種	2020年4月～6月実績					2020年7月～9月実績					2020年10月～12月見通し					
	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	
		増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少		
食料品・飲料	83	28	19	53	△ 25	87	20	34	46	△ 26	87	8	54	38	△ 30	
繊維・衣服	33	6	18	76	△ 70	32	3	25	72	△ 69	32	3	34	63	△ 60	
木材・家具	31	0	3	97	△ 97	32	6	6	88	△ 82	32	9	19	72	△ 63	
パルプ・紙	43	2	19	79	△ 77	43	5	21	74	△ 69	43	7	19	74	△ 67	
化学・プラスチック	89	3	28	69	△ 66	86	6	15	79	△ 73	86	4	31	65	△ 61	
窯業・土石	36	3	22	75	△ 72	32	0	25	75	△ 75	32	6	16	78	△ 72	
鉄鋼・非鉄	90	2	16	82	△ 80	84	0	15	85	△ 85	84	0	25	75	△ 75	
金属製品	54	11	20	69	△ 58	50	12	24	64	△ 52	50	10	40	50	△ 40	
一般機械	64	8	28	64	△ 56	66	6	38	56	△ 50	67	5	37	58	△ 53	
電気機械	108	6	28	66	△ 60	103	5	29	66	△ 61	104	11	27	62	△ 51	
輸送用機械	79	0	20	80	△ 80	77	8	31	61	△ 53	78	8	47	45	△ 37	
精密機械	26	12	23	65	△ 53	27	7	19	74	△ 67	27	4	29	67	△ 63	
その他	43	2	9	89	△ 87	47	6	17	77	△ 71	47	6	24	70	△ 64	
計	779	7	21	72	△ 65	766	7	24	69	△ 62	769	6	33	61	△ 55	
卸売業	生産財	40	8	17	75	△ 67	35	14	26	60	△ 46	35	14	40	46	△ 32
	消費財	35	20	17	63	△ 43	37	21	30	49	△ 28	37	13	38	49	△ 36
	計	75	13	17	70	△ 57	72	18	28	54	△ 36	72	14	39	47	△ 33
合計	854	7	21	72	△ 65	838	8	25	67	△ 59	841	7	33	60	△ 53	

■ 地域別『荷動き指数』（全9地域）

・ 指数の水準

	7～9月実績（見込み）		10～12月見通し	
プラス	なし		なし	
ゼロ水準	なし		なし	
マイナス	9地域	全地域	9地域	全地域

・ 前期実績からの推移

	7～9月実績（見込み）		10～12月見通し	
上昇	6地域	東海、中国、北海道、関東、東北、四国	7地域	九州・沖縄、東海、関東、北海道、近畿、東北、中国
横ばい	1地域	近畿	1地域	四国
低下	2地域	北陸・信越、九州・沖縄	1地域	北陸・信越

国内向け出荷量の実績と見通し（地域別）

地域	2020年4月～6月実績					2020年7月～9月実績					2020年10月～12月見通し				
	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数	回答社数	構成比(%)			荷動き指数
		増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少			増加	横ばい	減少	
北海道	45	7	35	58	△ 51	44	7	45	48	△ 41	44	7	50	43	△ 36
東北	74	7	16	77	△ 70	75	7	22	71	△ 64	76	5	29	66	△ 61
関東	213	8	15	77	△ 69	209	7	24	69	△ 62	209	7	35	58	△ 51
北陸・信越	79	18	25	57	△ 39	76	15	22	63	△ 48	77	8	31	61	△ 53
東海	134	8	17	75	△ 67	137	9	26	65	△ 56	138	9	39	52	△ 43
近畿	122	7	22	71	△ 64	122	7	22	71	△ 64	122	6	29	65	△ 59
中国	79	2	18	80	△ 78	72	4	25	71	△ 67	72	3	30	67	△ 64
四国	52	4	33	63	△ 59	46	11	22	67	△ 56	46	9	26	65	△ 56
九州・沖縄	56	5	27	68	△ 63	57	4	21	75	△ 71	57	7	32	61	△ 54
合計	854	7	21	72	△ 65	838	8	25	67	△ 59	841	7	33	60	△ 53